

学年・教科	第1学年	美術	担当者 鈴木香子
<p>学習目標 <b>育成を目指す資質・能力の3つの柱</b>  「知識及び技能」「思考力、判断力、表現力等」「学びに向かう力、人間性等」に整理</p> <p>(1) 対象や事象をとらえる造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて表現方法を工夫して表すことができるようにする。</p> <p>(2) 自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、機能性と美しさとの調和、美術の働きなどについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を広げたりすることができる。</p> <p>(3) 楽しく美術の活動に取り組み創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を創造していく。</p>			
指導計画		学習内容	
<p><b>オリエンテーション</b>  <b>美術との出会い、ようこそ美術の学びへ</b> 鑑賞</p> <p><b>見つけて感じて描いて</b> 感じる考える描く  水彩やさまざまな技法で描く 感じる考える描く  (ドローイングや色の性質、モダンテクニックなど)</p>	1  学  期	<p>・図画工作から美術(技術・家庭科分野)へ変わる意味を知り、美術の学習活動に対する意欲を高めます。</p> <p>・いろいろな線や形、陰影のとらえ方、鉛筆の使い方、色の性質と使い方を学びます。</p> <p>・身近なものや愛着のあるもの、友達などを観察して感じ取った形や色彩質感の特徴や美しさなどをもとに主題を生みだし、全体と部分との関係を考え鉛筆や絵の具の特性を生かして心豊かに工夫して表す。</p>	
<p><b>日常の中の美術館へ行こう</b>  (夏休み課題の発表会) 鑑賞</p> <p>色の仕組み (色あてゲーム)</p> <p><b>文字が生み出すイメージ</b>  絵文字を作ろう 伝える使う描く</p> <p><b>形や色で伝えるシンボルマーク</b>  (My ロゴマーク) キーホルダーづくり  伝える使う描くつくる</p>	2  学  期	<p>・夏休みに調べたレポート、描いた作品を発表し、美術に関わる物や美術館の楽しさ等に理解を深める。</p> <p>・色の基本、仕組みについて理解し、表現に生かす。</p> <p>・イメージや伝えたい内容が相手にわかりやすく伝わるよう、形や色彩、構成を考え、用具を工夫して絵文字やマークのデザインをします。(平塗レタリング技法)</p> <p>・具体物や文字などの形や色彩などが感情にもたらす効果や造形的な特徴などをもとに全体のイメージでとらえながら自分のロゴタイプ・マークをデザインし、キーホルダーとして使う楽しさを味わいます。</p>	
<p><b>暮らしの中の木の工芸 (技術科とコラボ)</b>  木箱の蓋にMYデザインで彩色しよう  伝える使う：描く</p> <p>一枚の板からつくろう 伝える使う：つ  パスタメジャーやパズル式コースター等</p>	3  学  期	<p>・木の良さを感じ取り、技術科で制作した木箱の蓋に平塗やデザインの手法を生かした彩色をし、使う楽しさを味わう。</p> <p>・木の特性や美しさなどをもとに使う場面や機能などをもとに主題を生み出し、木の加工方法を身につけ、制作の手順を考え、見通しを持って制作する。</p>	
観点別評価の観点と主な方法について			
<p>① 知識・技能</p> <p>② 思考・判断・表現</p>	<p>知 造形的な視点について理解している。表現に必要な知識の学習記録、ワークシート</p> <p>技 表現方法を創意工夫し、創造的に表現している。作品</p> <p>思 造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、美術の働きなどについて考える。鑑賞カード</p> <p>判 美術や文化に対する見方や感じ方を深めている。鑑賞 ワークシート 鑑賞カード</p> <p>表 主題を生み出し豊かに発想し構想を練る。発想や構想を表現したワークシートアイデアスケッチ作品</p>		
<p>③ 主体的に学習に取り組む態度</p>	<p>態表 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に表現し、 ワークシート 作品</p> <p>態鑑 主体的に鑑賞の幅広い学習活動に取り組もうとしている。鑑賞カード</p>		
<p>学習のアドバイス</p> <p>学習のねらいを知り、自分の良さや考えを持ちテーマに臨む。いろいろな表現や作品を鑑賞し、みる目や表現の幅を豊かにする。美術が生活や社会、文化にどうかかわるか関心を持つ。提出物は、必ず期限を守り提出する。</p>			
<p>使用副教材 無</p>			

